

ほのお

2016.11 No.159

秋の 火災予防運動

11月9日(水)～11月15日(火)



火の始末
油断しないで
最後まで



平成28年度
東京消防庁防火標語

ふるもと そうた
作者 古本 創大 さん(新宿区在学)

火災予防運動期間中の主な行事

- ◆11月 9日(水) 消防演習
演習時間：午後3時から午後4時 場所：町田市役所
- ◆11月12日(土) 救命講習2016 ～119名でつなぐ救命の輪～
時間：午前9時から12時まで 場所：町田市健康福祉会館
ゲスト：タレント 麻木 久仁子さん 募集人数：119名
- ◆11月15日(火) 防火のつどい『自助・近助・共助でつくる ～災害に強いまちだづくり～』
場所：和光大学ポブリホール (定員があり消防署への事前申込みが必要です。)
第1部：午後1時30分から 火災予防業務協力者表彰式
第2部：午後2時30分から 防災講演会 講師：防災システム研究所 所長 山村 武彦さん

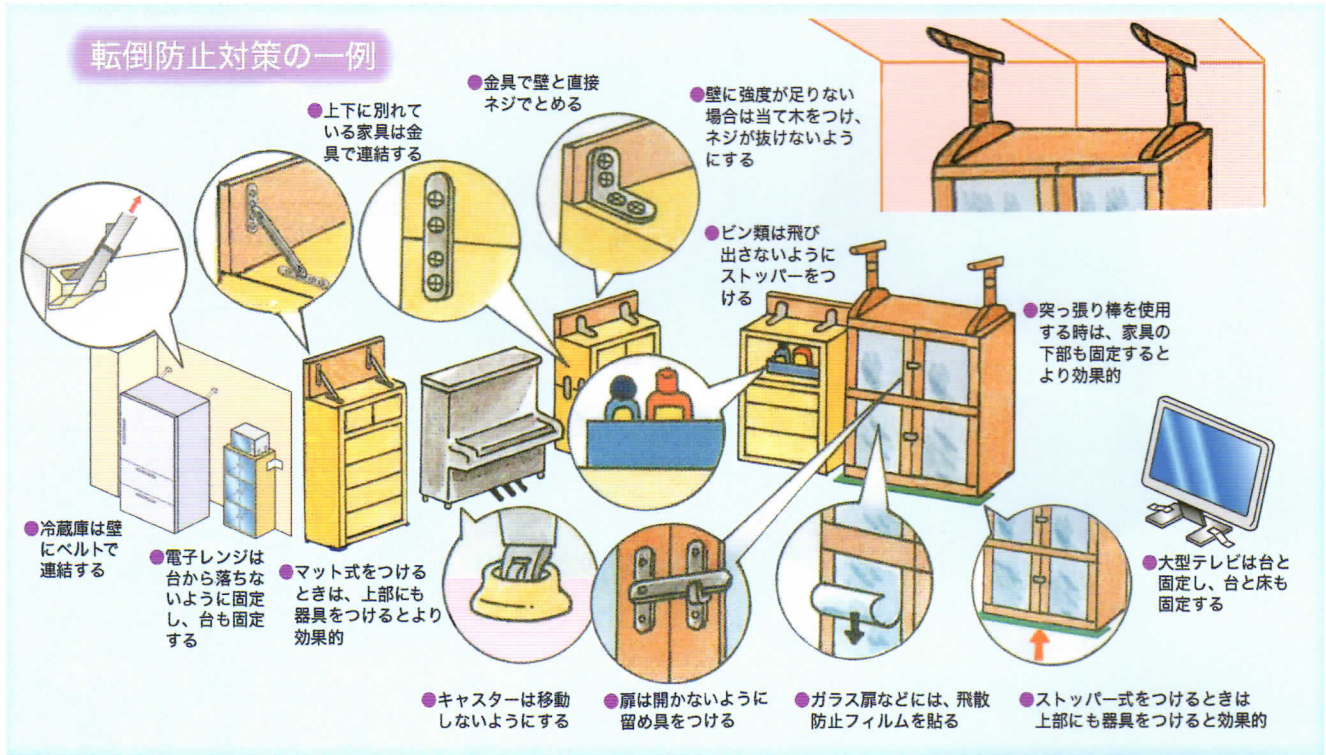
世界一安全安心な都市・東京

してありますか？『家具転対策』

「家具転対策」とは、家具の転倒・落下・移動防止対策の略称です。近年発生した地震の負傷原因の3～5割は家具転によるものでした。地震により家具類の転倒などが発生すると、普段生活する住居内で様々な被害（ケガ、火災、避難障害）が発生します。身近な被害を防ぐためにも、家具転対策を実施しましょう。

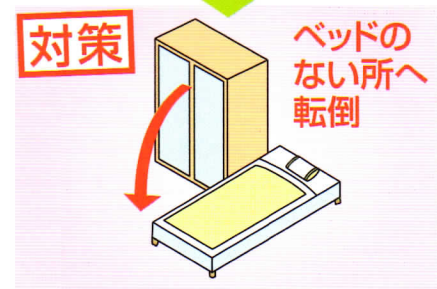
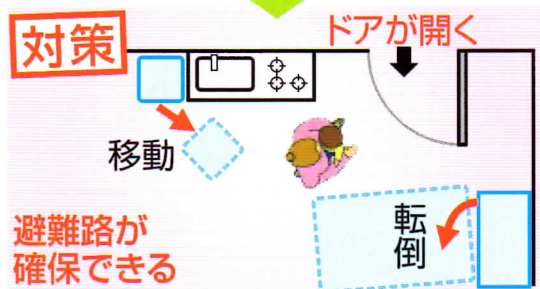
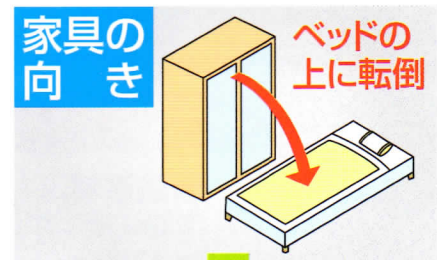
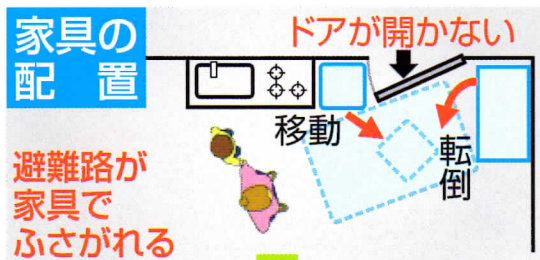
～家具の固定方法の例～

家具転対策は様々な方法があるので、家具にあった器具を正しく設置することが重要です。



～家具の配置のポイント～

出入口や避難経路を塞がないよう、家具等のレイアウトも非常に大切です。



#7119 をご存じですか?



東京消防庁救急相談センター受付番号「#7119」は携帯電話、PHS、プッシュ回線からご利用いただけます。

「病院へ行ったほうがいいのか?」「救急車を呼んだほうがいいのか?」

東京消防庁救急相談センターでは、これらの相談に、救急相談医療チーム（医師、看護師、救急隊経験者等の職員）が、24時間・年中無休で対応しています。

救急相談センター



東京消防庁 **救急相談センター**
 [24時間受付・年中無休] 携帯電話 PHS プッシュ回線
#7119
 つながらない場合は...
 ☎ 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

東京版 **救急受診ガイド**
 病気やけがの緊急度や受診する科目が東京消防庁ホームページで確認できる!
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

携帯電話は [こちらから](#)

スマートフォンは [こちらから](#)

募集 **町田消防少年団**

いっしょに **防火防災を学ぼう**

問合せ先 警防課防災安全係
 TEL.042-722-0119

募集 **町田市消防団**

「自分たちのまちは、自分たちで守る」

問合せ先 町田市役所 市民部防災安全課
 TEL.042-724-2107

町田消防署 (中町三丁目2番19号)

TEL : 042-722-0119
 FAX : 042-728-5794

メールアドレス : matida@tfd.metro.tokyo.jp ※119番通報には使用できません。
 ホームページ : <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-matida/html>

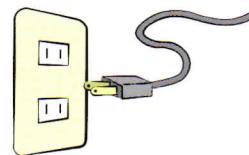
MACHIDA FIRE STATION

■ 忠生出張所	TEL:042-792-0119
■ 南出張所	TEL:042-795-0119
■ 鶴川出張所	TEL:042-735-0119
■ 西町田出張所	TEL:042-770-0119
■ 成瀬出張所	TEL:042-720-0119



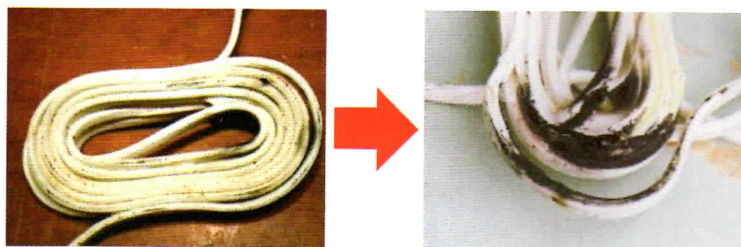
身のまわりのコンセント、大丈夫ですか？

町田消防署管内では、**電気火災**が増えています。
その内の多くがコンセントやコードが正しく使用されていないことが原因
でした。身のまわりのコンセントを見直してみましょう。

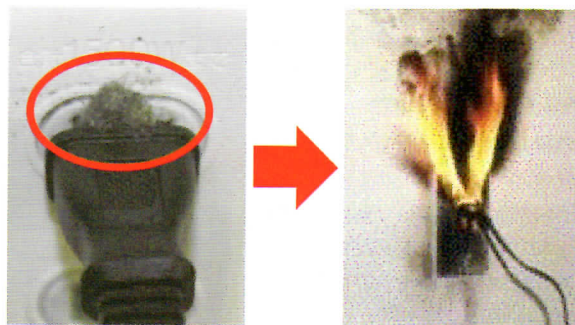


事例

束ねたコードの使用は **×**

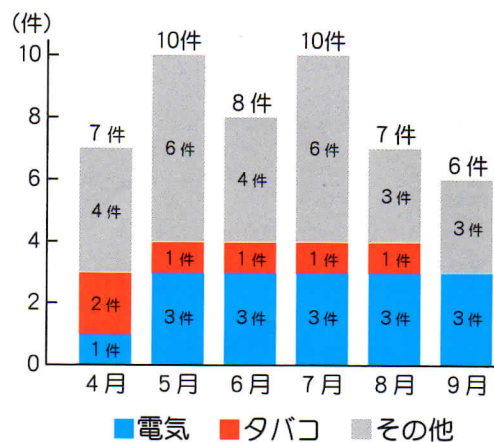


ほこりが付いたプラグの使用は **×**



～電気火災予防のチェックポイント～

- ・ほこりをためないよう、定期的に取り外して清掃する。
- ・プラグを抜く時は、コードではなくプラグ本体を持つ。
- ・コードを家具等の下敷きにしない。
- ・コードを束ねて使用しない。
- ・テーブルタップの容量を守る。
- ・使わないプラグは、コンセントから抜いておく。
- ・古くなったコードを使用しない。



平成28年4月～9月火災原因（速報値）
（町田消防署調べ）

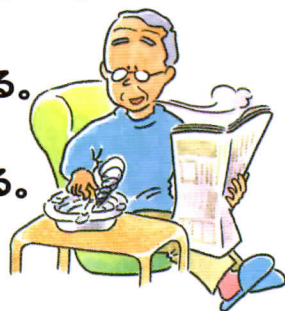
タバコによる火災にご注意ください！

東京消防庁管内における平成27年中の住宅火災の出火原因のもっとも多い原因は**タバコ火災**でした。町田消防署管内でも、平成28年9月末までに9件のタバコ火災（疑い含む）が発生し、死者2名と傷者2名が発生しています。



～タバコによる火災予防のチェックポイント～

- ・寝たばこをしない。
- ・飲酒→喫煙→うたた寝に注意する。
- ・吸殻をためない。
- ・吸殻は水で完全に消火して捨てる。



～万が一火災が起きてしまったら～

- ・火災早期発見のために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ・寝具類やカーテンなどの布製品は、防災品にしましょう。
- ・消火器を設置し、使い方を覚えましょう。